



### 「Top of Mt. Asahidake」



初冠雪が記録された 10 月、初めて旭岳に登りました。紅葉の『秋』と雪の『冬』この 2 つを体感できるのは頂上に登った人の特権です。旭岳の頂上から 360 度見渡す景色は、2 時間 30 分の登山疲れを全部忘れさせてくれるパワーのある絶景でした。自然も人も素敵な東川町に住んでもうすぐ 1 年です！

Photo by すうさん

### みなさまからの写真を随時募集中です！

- ✓年齢・経験などは問いません！
- ✓写真は、東川町内で撮影されたものなら何でもOK！（景色・人・食など）
- ✓撮影機材は何でもOK！（スマホでも）
- ✓タイトル、お名前（ペンネーム可）、コメント（140 字以内）を添えてメールよりご応募をお願いします。

みなさまの素敵なお写真に出会えることを心待ちにしております♪

ご応募はコチラから！



e-mail : shutter\_higashikawa@gmail.com



東川町オフィシャルレポーター  
「中川梨花」の活動記録

いよいよ雪も降り積もり、寒くなってきました。私は、高校卒業までは地元の札幌で暮らしていたので雪は見慣れているはずですが、それでも毎年雪を見ると不思議と気分が高まります！

冬の東川は、辺り一面が真っ白な世界に変わり、神秘的な景色を楽しむことができますよね。心を豊かに、穏やかに、東川での活動に励みたいと思います。皆様、本年もどうぞよろしく願いいたします。

### 東川の子どもたちに居場所を。

東川町オフィシャルレポーター中川梨花による連載「ひがしかわな人、」。第 3 回目にご紹介するのは、東川町教育委員会「わくわくプレイス」のプレイワーカー、木下由季子さん。海外経験を活かし、東川で子どもの居場所づくりに励む木下さんにお話を聴きました。

子どもたちに囲まれ、満面の笑顔が浮かぶ女性がいる。「放課後の子どもたちが自由に遊べる場所」がコンセプトの「わくわくプレイス」でプレイワーカーを務める木下さんは、2020 年夏に東川へ移住してきた。プレイワーカーとは、子どもの主体性を尊重しながら見守ることが仕事であり、イギリ

ひがしかわは

### 子どもたちを



「木下由季子」。

### 見守るうちに

木下さんは国家資格となつて、大学卒業後にプレイワーカーとしてロンドンで働く中、偶然にも東川を訪れ、東川町教育委員会「わくわくプレイス」のプレイワーカーとして働くことになりました。最初は、英国プレイワーカーの経験を活かして、子どもたちと保護者の皆様に寄り添いながら、子どもたちの居場所づくりに取り組んでいます。木下さんは、子どもたちの自主性を尊重し、子どもたちが自由に遊べる場所づくりを大切にしています。子どもたちの笑顔が、木下さんの仕事であり、生きる喜びです。